

経済指標ウォッチャー

1月米国CPI 前年同月比+6.4% 前月より低下するも予想を上回る 住居費の伸びは落ち着くも、エネルギー価格が再び上昇

消費者物価指数 (CPI) とは？

CPIとは消費者が実際に購入する段階の、輸送・食品・医療などの消費財やサービスの価格（物価）の変動を表す指数。CPIの項目、構成比、算出方法には国ごとに違いがある。米国では労働省が毎月中旬ごろに公表する。物価変動の基調をみるために価格変動の大きい項目を除いたコアCPIが重視されることが多い。米国ではCPIからエネルギーと食品を除いて、コアCPIが算出される。（参考：日本ではCPIから食品を除いてコアCPIが算出される）

1月CPIは前年同月比6.4%上昇

14日に米労働省が発表した1月のCPIは前年同月比+6.4%と2022年12月の同+6.5%から低下したものの、市場予想(同+6.2%)を上回りました。2022年6月の同+9.1%をピークに7カ月連続で伸び率が低下したものの、インフレは高水準で推移しています。足元の物価動向を反映する傾向があると言われる前月比は+0.5%と2022年12月の同+0.1%から上昇しました。変動の大きいエネルギーと食品を除いたコアCPIは前年同月比+5.6%と2022年12月の同+5.7%から低下したものの、市場予想(同+5.5%)を上回る結果となりました(図表1)。

住居費が前月比+0.7%(2022年12月:同+0.8%)と伸び率が落ち着いたものの、エネルギーが(同+2.0%)と再び上昇したことなどが、市場予想を上回るCPIの伸びとなったものとみられます。

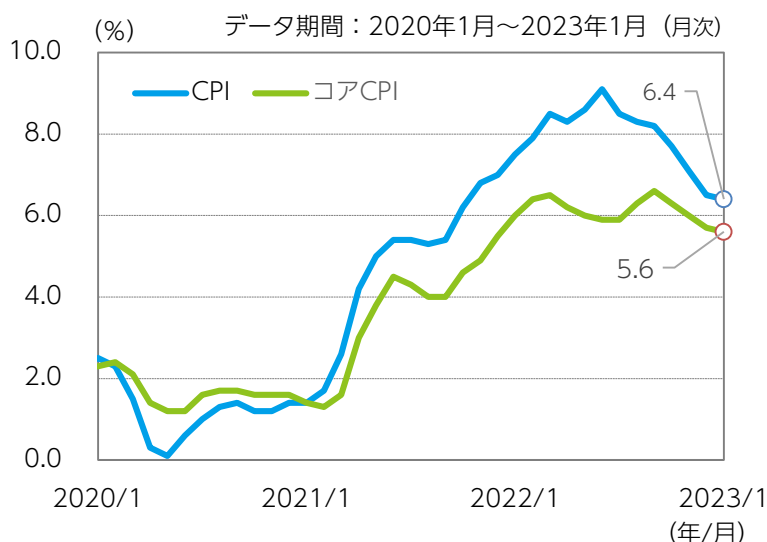
今後もCPI低下幅などのインフレ動向に注目

2月のFOMC(米連邦公開市場委員会)後の記者会見で、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長は「インフレを抑制するには、継続的な利上げが適切」と発言し、FRBの目標を大きく上回るインフレ率などを背景に利上げを継続する方針を示しました。

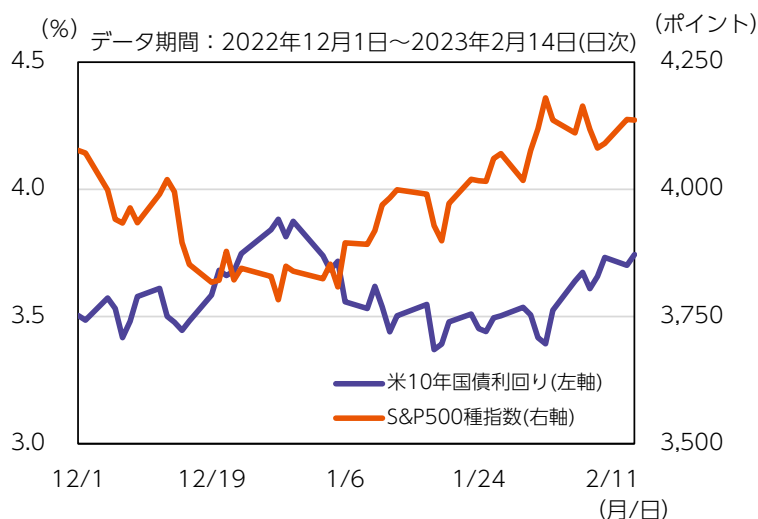
CPIが市場予想を上回る結果となり、市場では、2023年内にあと3回(0.25%×3)の利上げが行われるとの見方も強まりました。FRBの利上げが長期化するとの懸念が強まり、米10年国債利回りは上昇(価格は下落)、株価は小幅に下落しました(図表2)。

FRBは2023年末の政策金利は5.0~5.25%になるとの予測を公表していますが、市場では2023年は利上げ後に利下げも実施されるとの見方から、2023年末の政策金利が5.0%を割り込むとの見方が優勢となっています。FRB高官から高いインフレ率により金融引き締めが長期化するとの発言も多く、FRBと市場の見方に温度差があるようです。CPIの低下幅など、今後もインフレ動向に注目が集まるとみられます。

図表1：米国のCPIとコアCPIの推移



図表2：米国の株価と長期金利の推移



出所) 図表1、図表2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>